

岐阜県関市百年公園におけるソウシチョウ *Leiothrix lutea* の記録

説田 健一

A record of Red-billed *Leiothrix lutea* at Hyaknen Park, Seki, Gifu, Japan

Ken-ichi SETSUDA

1. はじめに

ソウシチョウ *Leiothrix lutea* は中国南部、ベトナム北部からミャンマー北部、インド・アッサム地方、ヒマラヤ西部に生息するチメドリ科の小型の鳥である (MacKinnon and Phillipps, 2000)。日本で最初に野外で観察されたのは1931年で、神戸市の再度山で20羽が目撃された (日本生態学会, 2002)。1980年代前半、九州や本州のスズタケ群落など下層植生を伴う自然林で繁殖が確認されるようになり (江口・増田, 1994 ; 東條, 1994)、現在では、西日本を中心に多くの都府県で生息が確認されている (天野, 2007)。2010年度のモニタリングサイト1000森林・草原調査における陸生鳥類調査では、熊本県や愛知県の調査地で確認された鳥類の中で、ソウシチョウの優占度が上昇するなど、本種の個体数が各地で大幅に増加していると考えられている (環境省自然環境局生物多様性センター, 2011)。ソウシチョウはスズタケなどのササ群落中で繁殖し、捕食による繁殖の失敗が多いことが知られている (Amano and Eguchi, 2002 ; 江口・天野, 2008)。そのため、同様

の場所で繁殖するウグイス *Cettia diphone* などの在来種と競合し、在来種の繁殖地へ捕食者を誘引する可能性があり、2005年に外来生物法 (特定外来生物による生態系等に係る被害の防止に関する法律) に基づき、特定外来生物に指定された。

岐阜県では、1995年7月1日に岐阜市上加納山で初めて目撃され、これまでに岐阜市を中心に美濃加茂市や多治見市でも確認されている (日本野鳥の会岐阜, 2007, 2008, 2009, 2010, 2011a,b ; 富田, 2011)。本稿では、関市で初めて拾得されたソウシチョウ (日本野鳥の会岐阜, 2011c) の外部形態の計測値と内部形態の観察結果を報告し、岐阜県における生息情報を総括した。

2. 方法

2011年5月5日、岐阜県関市小屋名百年公園北口のレストハウス (北緯35度28分48秒、東経136度52分18秒) の従業員が窓ガラスに衝突し斃死したソウシチョウを拾得し、著者が収納した。同日、黒田 (1986) に従い、全長、翼長、尾長、嘴峰長、跗蹠長、

Table 1. 岐阜県におけるソウシチョウの観察記録.

場 所	年 月 日	個体数	文献など
岐阜市上加納山	1995年7月1日および23日	4	日本野鳥の会岐阜 (2007)
八百津町八百津丸山ダム	2005年1月9日	2	荒井 (未発表)
美濃加茂市	2006年~2007年冬季	不明	日本野鳥の会岐阜 (2008)
多治見市甘原町弥勒山	2007年1月4日	1	富田 (2011)
岐阜市金華山	2007年3月6日および8日	3	日本野鳥の会岐阜 (2007)
岐阜市長良古津ふれあいの森	2008年11月26日	1	日本野鳥の会岐阜 (2009)
岐阜市長良古津	2010年11月12日	5	日本野鳥の会岐阜 (2010)
岐阜市長良古津谷	2010年11月21日	10	日本野鳥の会岐阜 (2010)
岐阜市上加納山梅林公園	2010年11月21日	5	日本野鳥の会岐阜 (2010)
岐阜市長良古津ふれあいの森	2011年1月11日	4	日本野鳥の会岐阜 (2011a)
岐阜市金華山	2011年3月2日	1	日本野鳥の会岐阜 (2011b)
多治見市前畑町 (斃死体)	2011年4月27日	1	富田 (2011)
関市小屋名百年公園 (斃死体)	2011年5月5日	1	日本野鳥の会岐阜 (2011c)

体重を測定した。体重の測定はタニタのデジタルクッキングスケール1142を、それ以外の外部形態の測定はミットヨのデジマチック・キャリパCD-15Bを使用した。測定後、斃死体は冷凍保存した。

同年12月4日、斃死体の解剖を行い、雌雄と齢期を確認するため、生殖器と頭蓋骨の含気化を観察した。

3. 結果と考察

外部形態の測定値は、全長143.1mm、翼長66.3mm、尾長53.8mm、嘴峰長11.1mm、跗蹠長24.1mm、体重20gであった。解剖の結果、未発達の卵巣と完全に含気化した頭蓋骨を確認した。したがって、本標本はメスの成鳥だが、繁殖は開始していないことが分かった。

岐阜県でのソウシチョウの目撃記録は、美濃地方の都市近郊の標高が低い山地のものが多く、かつ繁殖期のもは少ない (Table 1)。本報告も含め、繁殖を開始する時期に斃死体が2体拾得されているが、繁殖の証拠は得られていない。日本で野生化したソウシチョウは、多くが標高1000m以上のブナ林などの自然林で繁殖し (日本生態学会, 2002)、愛知県や長野県における繁殖期の記録も同様の環境のものである (堀田ほか, 2011; 清水・木村, 2011)。岐阜県におけるソウシチョウの生息状況はあまり分かっていないが、分布を把握するためには、長野県や愛知県と県境を接する地域を中心に、自然林を含む山地での繁殖期の調査が必要である。日本以外の地域では、ソウシチョウは自然林だけでなく、二次林や低地のヨシ原、茶畑など多様な環境を利用することが知られている (Male *et al.*, 1998; Mackinnon and Phillips, 2000; 天野, 2007)。ソウシチョウは全国的に個体数が増えていると考えられ (環境省自然環境局生物多様性センター, 2011)、日本においても高標高地の自然林から低標高地の二次林などへの分布の拡大が懸念されている (東條, 1994; 天野, 2007)。これまで越冬期の目撃情報が多い低標高地においても、ササ群落など本種の繁殖に適した下層植生が発達する二次林などでは、繁殖期の動向に注意する必要がある。

謝辞

岐阜県におけるソウシチョウの生息記録について、日本野鳥の会岐阜の荒井浩氏と酒井泰和氏にご教示いただいた。ここに深く感謝する。

引用文献

- Amano, HE. and Eguchi, K. 2002. Nest-site selection of the Red-Billed Leiothrix and Japanese Bush Warbler in Japan. *Ornithol. Sci.*, 1, 101-110.
- 天野一葉 2007. 外来鳥類の定着に影響する要因とソウシチョウの現状. 生物科学, 58 (4), 221-228
- 江口和洋・増田智久 1994. 九州におけるソウシチョウ *Leiothrix lutea* の生息環境. 日本鳥学会誌, 43, 91-100.
- 江口和洋・天野一葉 2008. ソウシチョウの間接効果によるウグイスの繁殖成功の低下. 日本鳥学会誌, 57, 3-10.
- 堀田正信・大原仁・齋藤信・杉山要・北澤千文 2011. 長野県における特定外来生物 (鳥類)、ソウシチョウ *Leiothrix lutea* とガビチョウ *Garrulax canorus* の生息状況. 長野県環境保全研究所研究報告, 7, 19-22.
- 環境省自然環境局生物多様性センター (編) 2011. ニューズレター, 30, 8p.
- 黒田長久 1986. “鳥類の検測について”, 栃木県立博物館編, 鳥類と哺乳類の計測マニュアル (I), pp.11-47.
- MacKinnon, J. and Phillips, K. 2000. A Field Guide to the Birds of China, Oxford University Press, Oxford, 586p, 128pl.
- Male, T.D., Fancy, S.G., and Ralph, C.J. 1998. Red-billed Leiothrix (*Leiothrix lutea*). The Birds of North America, Inc., Philadelphia, PA, U.S.A., 12p. (The Birds of North America, No. 359.)
- 日本生態学会 (編) 2002. 外来種ハンドブック, 地人書館, 東京, 390p.
- 日本野鳥の会岐阜 2007. 濃飛の野鳥474, 岐阜, 12p.
- 日本野鳥の会岐阜 2008. 濃飛の野鳥488, 岐阜, 12p.
- 日本野鳥の会岐阜 2009. 濃飛の野鳥495, 岐阜, 12p.
- 日本野鳥の会岐阜 2010. 濃飛の野鳥519, 岐阜, 12p.
- 日本野鳥の会岐阜 2011a. 濃飛の野鳥521, 岐阜, 12p.
- 日本野鳥の会岐阜 2011b. 濃飛の野鳥522, 岐阜, 12p.
- 日本野鳥の会岐阜 2011c. 濃飛の野鳥524, 岐阜, 12p.
- 清水美登里・木村耕一 2011. 愛知県内における鳥類の経年変化 (1) 山野で繁殖する鳥, <<http://www.pref.aichi.jp/cmsfiles/contents/0000039/39943/04.pdf#search=愛知県鳥類調査>>, (2012年1月4日).
- 東條一史 1994. 筑波山塊におけるソウシチョウ *Leiothrix lutea* の増加. 日本鳥学会誌, 43, 39-42.
- 富田増男 2011. たじみ 里山の自然誌 多治見の鳥類目録 2011, 自費出版, 124p.